

平成31年度

事業計画及び  
予算書

公益財団法人 静岡産業振興協会

# 目 次

1	事業計画	2
2	収支予算書	11
3	収支予算内訳表	14

# 平成 31 年度 公益財団法人 静岡産業振興協会事業計画

## I 事業方針

当協会が策定した中期経営計画（2019 年度～2022 年度）に基づき、静岡市の施策推進に欠かせないパートナーとしてその役割を果たすために、静岡産業支援センター（ツインメッセ静岡）では、「ツインメッセ静岡貸館事業」及び「地場産業支援事業」、静岡市産学交流センターでは、「都市型産業支援事業」及び「中小企業支援センター事業」を実施するもので、初年度にあたる 31 年度は、下記事項に重点をおき、各事業に取り組みます。

- 1 ツインメッセ静岡貸館事業では、新たな視点での利用促進活動に取り組み、ここ数年低迷している小展示場や、大型連休時の大展示場の利用率向上を図るとともに、産業支援の拠点となるべく「ものづくり」に注目した自主事業や B to B 型催事の開催の実現に向け、調査・検討に着手します。
- 2 地場産業支援事業では、「優れた伝統工芸技術の伝承」「頑張る地元中小企業の未来支援」「暮らしの中に溶け込む地場産品 PR」の 3 つを柱として、将来を担う人材の技能向上や、販売促進につながるような事業者及び開発商品の認知度向上への取組に対するサポートに力を注ぎます。
- 3 都市型産業支援事業及び中小企業支援センター事業では、清水産業・情報プラザとの指定管理事業を共同で取り組むことによる強みを活かし、幅広い業種への産学共同事業の促進や広域的な事業の展開に努めます。両施設の創業者支援育成入室者への効果的な創業支援の実施や、清水産業・情報プラザ主催の産学官講演会・交流会を産学交流センターでも開催するなど、両施設の連携を深めていきます。

## II 事業概要

### 1 公益目的事業

#### (1) 産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）

##### ① 展示場及び会議室等の貸与

地場産業団体や地元中小企業等が関与する事業、及び、国、地方公共団体等が実施する展示会など、公益目的の事業に展示場や会議室等を貸与し、地域産業の活動支援や経済交流の促進を図る。

##### (ア) 地場産業団体や地元中小企業等が関与する事業

静岡ホビーショー（5 月）、シズオカ[KAGU]メッセ（6 月）、  
静岡優良ツキ板展示大会（6 月・12 月）、ビジネスマッチング商談会（10 月）、  
産業フェアしずおか（11 月） など

##### (イ) 国、地方公共団体等が行う事業

静岡市職員採用試験（9 月）、選挙開票会場（4 月・7 月）、TGC しずおか（1 月）、  
ふじのくに食の都の祭典（2 月）、確定申告会場（2～3 月） など

◆取組 ・利用者の要望を把握し、日程の確保や過去の利用実績を基にした円滑な運営をサポートする。

◇目標 ・大展示場のリピーターの再利用率 90%以上確保

## (2) 地場産業支援事業

### ① 人材養成、人材確保推進事業 9,103 千円 (8,522 千円)

★優れた伝統工芸技術を次世代に繋げます

地場産業の技術力や販売力、広報力を養う各種講習会等を実施し、地場産業の後継者育成と基盤強化に努めていく。また、本年度は、講習生のさらなるレベルアップのための支援策の検討に着手する。

#### <伝統工芸技術保存講習会>

静岡市伝統工芸技術秀士を講師に招聘し、若手職人を対象に、漆器、竹細工、蒔絵、拭き漆、木工講習会を開催し、伝統工芸の後継者育成、技術練磨を図る。

- ◆取組 ・講習会に「熟練者コース」を新設するため、全国の主な伝統工芸品産地の取り組みや全国レベルの展示会を視察するなど、開講へ向け準備する。
- ・講習会で制作した作品を発表する場を創出し、講習生のモチベーションアップを図る。
- ◇目標 ・「熟練者コース」新設に向けた支援体制の整備（経営計画目標）
- ・展示発表をする場を年に1回以上設定（経営計画目標）

#### <静岡ものづくり相談・支援事業>

地場産業界の抱える課題、問題等の解決を図ることを目的として、地場産業界の経営力、販売力等の基盤強化の支援を行う。

- ◆取組 ・各種講座（公開講演会、実践講座など）を開催する。
- ◇目標 ・公開講演会の参加者数30名以上

#### <地場産業販路開拓・PR事業>

協会が地場産業支援事業で支援している事業者、職人などを対象に、継続的かつ安定的な事業運営を目指し、全国規模の展示会での商談・PRの場を提供する。

- ◆取組 ・東京インターナショナルギフトショーへの出展を支援する。
- ◇目標 ・新規取引先の開拓100件、商談30件

#### <若手職人支援プロジェクト>

静岡の伝統工芸、ものづくり産業の未来を担う若手職人の新たな挑戦をサポートし、静岡の地場産業を全国的に広めていく。

- ◆取組 ・「中川政七商店」が運営している都内の有名百貨店内店舗での商品販売及びプロモーションを行う。
- ◇目標 ・「中川政七商店」での継続的な取引商品2点創出

② **新製品、新技術支援及びデザイン開発支援事業** 6,494 千円 (6,437 千円)

★頑張る地元中小企業の未来へ支援します

企業とデザイナーをつなぐ『ニューウェーブ「しずおか」創造事業』を実施し、商品化、流通化に特化した商品開発を行う。また、開発した商品を東京インターナショナルギフトショー（予定）で販路開拓を行う。

<ニューウェーブ「しずおか」創造事業>

本事業で開発された商品や開発メーカーの社会的価値の向上と販売促進を図るため、G マーク（グッドデザイン賞）の取得を促し、それを支援する。また、より多くの企業に商品開発の経験を積んでもらうために、新規参加者の獲得に取り組む。

- ◆取組 ・ G マーク取得支援のための調査・検討に着手する。
  - ・ 行政と連携して関連団体、企業への PR を充実し、ニューウェーブ「しずおか」創造事業の認知を広める。

- ◇目標 ・ G マーク取得に向けた支援体制の整備（経営計画目標）
  - ・ 新規参加者を 2 者獲得（経営計画目標）

③ 「産業フェアしずおか」開催事業 30,830 千円 (30,500 千円)

★暮らしの中に溶け込む地場産品を積極的に PR します

静岡市の地場産品を一堂に集め、その魅力を発信し、消費拡大を促す。

〔会 場〕 ツインメッセ静岡

〔開催日〕 11 月 23 日（土）・24 日（日）（予定）

〔主 催〕 産業フェアしずおか実行委員会・（公財）静岡産業振興協会

<産業フェアしずおか>

地域産業の振興・発展と「ツインメッセ 静岡」が地域産業の拠点となるよう、静岡市及び各種産業団体等と連携し、全産業と観光などを紹介し、地場産品などの愛用を促すとともに、ご来場の皆様に楽しみ喜ばれる場を提供する。

- ◆取組 ・ 市外の小学生等も対象に加え、産業フェアの PR を強化する。
  - ・ 既存出展者以外の地場産業団体・企業に対し、出展に向け PR する。

- ◇目標 ・ 来場者数 9 万人以上（経営計画目標）
  - ・ 新規地場産業出展者の確保 1 件（経営計画目標）

(3) **都市型産業支援事業**

① **創業者支援事業** 7,318 千円 (9,082 千円)

資本や人材などの経営資源に乏しい創業者が、スムーズに事業を開始し、一本立ちする支援事業を実施する。

#### <創業・経営相談>

創業希望者、創業後間もない人や中小企業者等を対象に、経営に関する悩みや課題の解決を図る。

- ◆取組 ・企画事業スタッフによる事業指導、経営相談を実施する。
- ◇目標 ・相談件数 200 件

#### <大学等起業家育成支援事業>

大学生や高校生等を対象に、創業に関する基礎知識の習得や、自立心・問題発見力・想像力等の“起業家精神”を育む。

- ◆取組 ・高校、専門学校、大学を対象に「ビジネス実践講座」を実施する。
- ◇目標 ・大学等 5 校、高校 5 校の参加者を確保

#### <創業者育成支援室運営等事業>

“起業家精神”の高揚、柔軟な発想力や独創性に富む人材の発掘、中小企業における新製品・新サービスの開発を促すため、創業者育成支援室を運営し、ビジネスプランコンテストやブレイクスルーセミナーを開催する。

- ◆取組 ・創業者相談者へ創業者支援育成室を紹介し、育成室の活用を図る。
  - ・「ビジネス実践講座」においてビジネスプランコンテストへの参加を促す。
- ◇目標 ・創業者支援育成室の常時 4 室以上（全 5 室）の活用
  - ・ビジネスプランコンテストへの応募件数 80 件

#### <創業者支援事業>

昨年度に引き続き、創業初期段階（創業後間もない、創業を目指す、創業に興味がある）の女性を対象に講座を開催し、B-nest を核とした女性創業者同士のネットワーク構築を目指す。また、創業予定者を対象とし、窓口相談員（中小企業診断士）による起業の基礎を学べる講座を開催する。

- ◆取組 ・女性限定で、「創業スタートアップ講座」「働く女性のためのキャリアアップ講座」を開催する。
- ◇目標 ・女性創業者を 10 人以上輩出（経営計画目標）

#### ② マーケティング支援事業 5,960 千円（6,832 千円）

中小企業支援の主な手法をマーケティングに置き、人材育成や商品開発支援を実施する。

#### <マーケティング支援講座>

創業者、中小企業者等に対して、マーケティング発想で考えることのできる人材を育成し、中小企業の売上や顧客満足度の向上に繋げるため支援講座を開催する。

- ◆取組 ・受講者のレベルに合わせた支援講座を年 12 回開催する。
- ◇目標 ・講座受講者による満足度割合 90%以上（経営計画目標）

<静岡おみやプロジェクト>

市内の食品事業者（中小企業者）から参加事業者を公募し、通年の講座やテストマーケティング等の実施により、中小企業者がマーケティング視点で商品開発するノウハウの習得や商品開発力の向上を図る。

- ◆取組 ・フード専門家による勉強会、商品相談会を行い、質の高い商品の完成を目指す。
- ◇目標 ・新商品開発 6 件

③ 産学連携事業 21,541 千円（19,530 千円）

高度な技術、人材、知識を持つ大学と中小企業との連携により、新製品開発、新事業進出、経営の高度化を目指す。

<産学連携コーディネータによる産学連携推進>

中小企業の新事業への進出や経営課題の解決・改善に向けて、産学連携相談や中小企業者への大学等の研究成果や技術情報の提供等、企業と大学・工業技術研究所等との交流・連携を推進する。

- ◆取組 ・「産学連携コーディネータ会議」を開催し、大学、行政機関に対し、中小企業の革新的技術の情報共有を図る。
- ◇目標 ・相談件数 160 件

<地域課題に係る産学共同研究委託事業>

企業・業界・産業活性化に係る団体等が、地域課題を解決するため、高度な知識・技術・ノウハウを持つ大学等と共同で、調査、研究や開発等の取組への支援を実施する。今年度から新たに「発展コース」を設け、「基礎コース」又は「応用コース」を経験した研究課題の実用化を目指していく。

- ◆取組 ・過去の本委託事業を経験した企業を訪問し、研究実用化への助言を行う。
- ◇目標 ・応募件数 12 社、製品化件数 2 件以上（経営計画目標）

④ 情報提供事業 906 千円（600 千円）

ホームページをはじめ、メールマガジン、広報誌等の情報媒体により、創業者や中小企業者向けに当センターや産業支援施設等の情報を提供する。

- ◆取組 ・スマートフォンでホームページを閲覧することのできる環境を整備する。
- ◇目標 ・メールマガジン新規登録者数 250 件

#### ⑤ 施設提供事業

中小企業の会議、研修をはじめ、大学等の講義、講演会等に施設の貸出を行う。また、産業支援機関等が主催する事業で、当センターの事業を拡大・補完するものとして認められた事業に対しては、施設の優先確保及び設備の提供等を行う。

◆取組 ・利用基準や利用方法を見直す

◇目標 ・年間施設使用料 2,300 万円以上（経営計画目標）

#### (4) 中小企業支援センター事業

##### ① 窓口相談等事業 7,650 千円 (7,630 千円)

中小企業者やこれから創業を志す人に対し、中小企業診断士による経営相談や、マーケティングアドバイス、創業相談等を行う。

◆取組 ・創業基礎知識習得を支援するため、相談会を毎日開催する。

◇目標 ・新規創業者数 25 者、新商品開発 5 点、新事業進出 5 社（経営計画目標）

##### ② 専門家派遣事業 5,025 千円 (5,004 千円)

創業者や創業予定者、中小企業等の課題や問題等を解決するために専門家を派遣する。

◆取組 ・経済関係団体と専門家の情報を共有する。

◇目標 ・新たに 5 人の専門家を確保（経営計画目標）

##### ③ 新連携・地域資源活用プログラム等、利用支援事業 1,000 千円 (1,000 千円)

「新連携」や「地域資源活用プログラム」をはじめ、「農商工連携」等の国庫補助制度の採択に向け、本市における地域資源や企業の技術、ノウハウを活かした新製品・新サービスの開発、事業化を推進する。

##### ④ 中小企業等販路開拓支援事業 2,519 千円 (2,472 千円)

市内中小企業の優れた商品を PR し、販路拡大を目指すため、テストマーケティングや商談会等のイベントを実施する。

##### ⑤ 制度融資関連事務（静岡市受託事業） 6,166 千円 (6,166 千円)

融資申し込み書類の受付、相談事務など、中小企業への融資制度事務を行う。

## 2 収益事業（ツインメッセ静岡）

### (1) 産業及び地域の振興・交流拠点事業（ツインメッセ静岡）

#### ① 展示場及び会議室等の貸与

展示場、会議室を興行や市民を対象とした販売会など「公益目的事業」以外の催事にも有効活用し、地域経済の活性化と施設運営の安定化を図る。

☆主な催事

大相撲富士山静岡場所（4月）、輸入中古車販売会（7月・2月）伊藤忠ファミリーフェア（6月・12月）、JT将棋日本シリーズ（7月）、大規模同人誌即売会（3月）

### (2) レストランテナント及び飲料水自動販売機事業（ツインメッセ静岡）

テナント方式によるレストラン及び飲料水・たばこ自販機、コピー機等を設置し、施設利用者の利便性を確保する。

## 3 公益と収益に共通する事業

### (1) 利用促進事業 7,063千円（6,474千円）

静岡市のMICE推進の中核施設の役割を担う拠点として、にぎわいと活力ある地域づくりに貢献するため、また、施設利用率の向上を図り、安定的な施設運営を継続するため、新規展示会の誘致や自主事業の開催の実現に向けて取り組んでいく。

#### <大規模コンベンションの共同誘致営業>

「MICE連絡会」参加団体である静岡市・するが企画観光局・静岡県文化財団と連携し、「大規模コンベンション」の共同誘致を行っていく。

◆取組 ・ 広く県外に発信できる有力な業界団体等の助言やバックアップを得て、共同して誘致活動を実施する。

◇目標 ・ 誘致案件を3件確保

#### <中部横断自動車道開通に伴う山梨地区営業>

昨年度に引き続き、中部横断自動車道の本年度開通予定の機会を捉え、静岡に販路拡大を目指す企業・団体向けに「ツインメッセ静岡」の利用促進営業を実施する。

◆取組 ・ 甲府開府500年、北條早雲顕彰500年（小田原）に静岡県も含めた3県連携も視野に入れた営業を展開する。

◇目標 ・ 当館の開催イベントに山梨県出展企業を5社獲得

#### <展示場を活用した産業振興とMICE推進>

静岡市のMICE推進の中核施設として、当館の利用率向上と交流人口の増加を図り、地域経済の活性化を推進することにより、さらなる経済波及効果を生み出していく。

◆取組 ・ 新分野の利用者や長期利用者などに焦点を当てた営業活動により新規利用者を開

拓し、低迷している小展示場の利用率向上を目指す。

- ・地域産業支援の拠点センターとして、“ものづくり”と“子ども”を対象にした自主事業や、中小企業支援型の「B to B」型催事の開催実現に向け取り組む。

- ◇目標
- ・小展示場の利用率 37%以上（経営計画目標）
  - ・自主事業開催の企画書（案）の作成（経営計画目標）

#### <広報媒体の活用>

SNSやイベントカレンダー等によるイベント情報告知をはじめ、市内主要駅への広告掲示やイベント情報誌への広告掲載を実施していく。

### (2) 有料駐車場の管理・運営（ツインメッセ静岡）

☆収容台数 立体 587 台・地下 189 台

☆利用料金 30 分毎 100 円

### (3) 施設整備・修繕等（ツインメッセ静岡） 215,282 千円 (281,894 千円)

利用者の安心、安全の確保並びに利用者サービスの向上を図るため、施設及び設備の修繕を実施する。

#### <主な整備、修繕項目>

- ア 駐車場棟手摺交換修繕（2，3階）
- イ 自動火災報知設備更新修繕（4年計画の1年目）
- ウ 北館レセプションホール照明改修修繕
- エ 北館地下電気室ほか空調機器更新修繕（2年計画の2年目）
- オ 北館空調監視用リモートコントローラ更新修繕（2年計画の2年目）
- カ 北館排水用水中ポンプ更新修繕
- キ 北館二酸化炭素消火設備容器更新修繕
- ク 中央棟東面外壁パネル・プロムナード塗装等修繕
- ケ 南館東面外壁シーリング打ち替え・塗裝修繕
- コ 南館モール屋根塗裝修繕
- サ 南館トイレ・倉庫改修修繕
- シ 南館耐震補強・大規模改修工事基本設計業務委託

## 4 組織・人材づくりへの取組

### (1) 組織内の人材育成

職員に求められる能力や意欲向上に資する研修の実施や、適材適所の配置などにより、効果的・効率的な各事業の推進及び円滑な事業継承を図っていく。

◆取組 ・ 職員の研修体制、勤務実績の適正な評価制度の検討に着手する。

◇目標 ・ 研修体制や評価方法に関する情報収集（経営計画目標）

### (2) 組織内の内部統制

静岡市の政策実現のパートナーとして、業務を遂行していくうえで求められる内部統制機能の充実を図る。

◆取組 ・ 関連する規程、マニュアル等の見直しを行う。

◇目標 ・ 見直す規程のリストアップと4年後の完全実施に向けた工程表の作成  
(経営計画目標)

## 5 理事会・評議員会

☆定時理事会 5月、3月

☆定時評議員会 6月

平成31年度収支予算書  
 公益財団法人 静岡産業振興協会  
 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常利益				
① 基本財産運用益	440,057	420,460	19,597	
基本財産受取利息	57	60	△ 3	
基本財産受取賃借料	380,000	363,400	16,600	
基本財産受取駐車場料	60,000	57,000	3,000	
② 事業収益	24,154	25,251	△ 1,097	
施設利用料収益	22,013	22,912	△ 899	
受取負担金	2,141	2,339	△ 198	
③ 受取補助金等	246,039	278,397	△ 32,358	
受取地方公共団体補助金	169,877	202,877	△ 33,000	
産学交流センター指定管理受託収益	69,996	69,354	642	
制度融資窓口事務受託収益	6,166	6,166	0	
④ 受取負担金	8,825	8,900	△ 75	
受取負担金	8,825	8,900	△ 75	
⑥ 雑収益	3,051	3,200	△ 149	
雑収益	3,051	3,200	△ 149	
⑦ 営業収益	5,000	5,000	0	
飲料水販売受託収益	5,000	5,000	0	
⑧ 営業外収益	3,297	3,297	0	
雑収益	3,297	3,297	0	
<b>経常収益計</b>	<b>730,423</b>	<b>744,505</b>	<b>△ 14,082</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費	958,046	903,993	54,053	
給料手当	109,772	110,780	△ 1,008	
退職給付費用	0	2,520	△ 2,520	
福利厚生費	17,232	17,408	△ 176	
旅費交通費	2,471	2,264	207	
通信運搬費	2,780	2,558	222	
広告料	2,989	3,784	△ 795	
減価償却費	237,520	248,728	△ 11,208	
消耗什器備品費	861	1,227	△ 366	
消耗品費	7,907	6,179	1,728	
修繕費	216,337	172,948	43,389	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
印刷製本費	4,928	4,145	783	
燃料費	184	184	0	
食糧費	208	207	1	
光熱水料費	58,551	58,868	△ 317	
賃借料	11,994	11,214	780	
災害保険料	3,139	2,013	1,126	
諸謝金	32,327	32,191	136	
手数料	2,837	1,915	922	
租税公課	34,429	21,904	12,525	
原材料費	1,006	1,101	△ 95	
助成金	2,000	0	2,000	
負担金	37,024	33,369	3,655	
委託費	171,397	168,333	3,064	
雑費	53	53	0	
雑損失	100	100	0	
②管理費	47,573	64,216	△ 16,643	
役員報酬	5,783	5,783	0	
給料手当	32,175	30,415	1,760	
退職給付費用	0	1,480	△ 1,480	
福利厚生費	5,694	5,380	314	
旅費交通費	321	442	△ 121	
減価償却費	1,673	1,752	△ 79	
消耗什器備品費	5	645	△ 640	
消耗品費	34	1,918	△ 1,884	
印刷製本費	2	89	△ 87	
食糧費	50	50	0	
光熱水料費	329	332	△ 3	
災害保険料	21	1,147	△ 1,126	
諸謝金	860	860	0	
手数料	8	388	△ 380	
租税公課	240	12,765	△ 12,525	
負担金	3	153	△ 150	
支払利息	275	517	△ 242	
雑費	100	100	0	
經常費用計	1,005,619	968,209	37,410	
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 275,196	△ 223,704	△ 51,492	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
投資資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 275,196	△ 223,704	△ 51,492	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 275,196	△ 223,704	△ 51,492	
一般正味財産期首残高	5,585,760	5,751,962	△ 166,202	
一般正味財産期末残高	5,310,564	5,528,258	△ 217,694	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0	
III 正味財産期末残高	5,340,564	5,558,258	△ 217,694	

平成31年度 収支予算内訳表  
 公益財団法人静岡産業振興協会  
 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常利益													
① 基本財産運用益	308,057	0	0	0	0	308,057	3,800	128,200	0	132,000	0	0	440,057
基本財産受取利息	57	0	0	0	0	57	0	0	0	0	0	0	57
基本財産受取賃借料	266,000	0	0	0	0	266,000	3,800	110,200	0	114,000	0	0	380,000
基本財産受取駐車場料	42,000	0	0	0	0	42,000	0	18,000	0	18,000	0	0	60,000
② 事業収益	0	100	22,389	1,665	0	24,154	0	0	0	0	0	0	24,154
施設利用料収益	0	0	22,013	0	0	22,013	0	0	0	0	0	0	22,013
受取負担金	0	100	376	1,665	0	2,141	0	0	0	0	0	0	2,141
③ 受取補助金等	70,000	37,257	69,996	38,786	0	216,039	1,000	29,000	0	30,000	0	0	246,039
受取地方公共団体補助金	70,000	37,257	0	32,620	0	139,877	1,000	29,000	0	30,000	0	0	169,877
産学交流センター指定管理受託収益	0	0	69,996	0	0	69,996	0	0	0	0	0	0	69,996
制度融資窓口事務受託収益	0	0	0	6,166	0	6,166	0	0	0	0	0	0	6,166
④ 受取負担金	1,537	0	225	0	0	1,762	3,805	658	0	4,463	2,600	0	8,825
受取負担金	1,537	0	225	0	0	1,762	3,805	658	0	4,463	2,600	0	8,825
⑥ 雑収益	2,100	0	51	0	0	2,151	0	900	0	900	0	0	3,051
雑収益	2,100	0	51	0	0	2,151	0	900	0	900	0	0	3,051
⑦ 営業収益	0	0	0	0	0	0	5,000	0	0	5,000	0	0	5,000
飲料水販売受託収益	0	0	0	0	0	0	5,000	0	0	5,000	0	0	5,000
⑧ 営業外収益	0	0	0	0	0	0	3,297	0	0	3,297	0	0	3,297

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
雑収益	0	0	0	0	0	0	3,297	0	0	3,297	0	0	3,297
經常収益計	381,694	37,357	92,661	40,451	0	552,163	16,902	158,758	0	175,660	2,600	0	730,423
(2)經常費用													
①事業費	511,880	67,294	100,610	40,602	0	720,386	17,026	220,634	0	237,660	0	0	958,046
給料手当	33,000	15,700	23,069	17,678	0	89,447	3,825	16,500	0	20,325	0	0	109,772
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	5,840	2,530	3,035	2,761	0	14,166	146	2,920	0	3,066	0	0	17,232
旅費交通費	567	907	464	290	0	2,228	8	235	0	243	0	0	2,471
通信運搬費	1,065	359	750	132	0	2,306	19	455	0	474	0	0	2,780
広告料	1,455	186	400	324	0	2,365	21	603	0	624	0	0	2,989
減価償却費	162,345	0	100	0	0	162,445	4,064	71,011	0	75,075	0	0	237,520
消耗什器備品費	500	0	130	0	0	630	13	218	0	231	0	0	861
消耗品費	3,547	423	1,884	422	0	6,276	86	1,545	0	1,631	0	0	7,907
修繕費	150,697	55	1,000	0	0	151,752	2,153	62,432	0	64,585	0	0	216,337
印刷製本費	1,814	421	1,740	170	0	4,145	28	755	0	783	0	0	4,928
燃料費	70	0	0	84	0	154	0	30	0	30	0	0	184
食糧費	21	0	178	0	0	199	1	8	0	9	0	0	208
光熱水料費	31,913	0	9,000	0	0	40,913	3,679	13,959	0	17,638	0	0	58,551
賃借料	2,353	4,581	566	3,485	0	10,985	3	1,006	0	1,009	0	0	11,994
災害保険料	2,105	0	60	0	0	2,165	53	921	0	974	0	0	3,139
諸謝金	94	1,620	17,143	12,666	0	31,523	765	39	0	804	0	0	32,327
手数料	1,095	356	490	370	0	2,311	54	472	0	526	0	0	2,837

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
租税公課	23,426	10	17	11	0	23,464	718	10,247	0	10,965	0	0	34,429
原材料費	0	1,006	0	0	0	1,006	0	0	0	0	0	0	1,006
助成金	0	2,000	0	0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	2,000
負担金	254	30,807	4,837	1,009	0	36,907	7	110	0	117	0	0	37,024
委託費	89,682	6,333	35,747	1,200	0	132,962	1,282	37,153	0	38,435	0	0	171,397
雑費	37	0	0	0	0	37	1	15	0	16	0	0	53
雑損失	0	0	0	0	0	0	100		0	100	0	0	100
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47,573	0	47,573
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,783	0	5,783
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,175	0	32,175
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,694	0	5,694
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	321	0	321
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,673	0	1,673
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	34
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	50
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	329	0	329
災害保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	21
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	860	0	860
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0	240

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	275	0	275
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
経常費用計	511,880	67,294	100,610	40,602	0	720,386	17,026	220,634	0	237,660	47,573	0	1,005,619
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 130,186	△ 29,937	△ 7,949	△ 151	0	△ 168,223	△ 124	△ 61,876	0	△ 62,000	△ 44,973	0	△ 275,196
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 130,186	△ 29,937	△ 7,949	△ 151	0	△ 168,223	△ 124	△ 61,876	0	△ 62,000	△ 44,973	0	△ 275,196
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 29,937	29,937	△ 151	151	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 160,123	0	△ 8,100	0	0	△ 168,223	△ 124	△ 61,876	0	△ 62,000	△ 44,973	0	△ 275,196
一般正味財産期首残高	4,997,242	8,258	31,458	3,281	645,234	5,685,473	5,899	△ 215,110	201,638	△ 7,573	△ 92,140	0	5,585,760
一般正味財産期末残高	4,837,119	8,258	23,358	3,281	645,234	5,517,250	5,775	△ 276,986	201,638	△ 69,573	△ 137,113	0	5,310,564
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	30,000
指定正味財産期末残高	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	0	0	30,000
III 正味財産期末残高	4,867,119	8,258	23,358	3,281	645,234	5,547,250	5,775	△ 276,986	201,638	△ 69,573	△ 137,113	0	5,340,564

事業区分

公益目的事業

- 公1 静岡産業支援センター(ツインメッセ静岡)を用いた産業及び地域の振興・交流拠点事業
- 公2 地場産業支援事業
- 公3 都市型産業支援事業
- 公4 静岡市中小企業支援センター事業

収益事業

- 収1 レストランテナント及び飲料水自動販売機事業
- 他1 静岡産業支援センター(ツインメッセ静岡)の公益目的事業以外の貸与事業